

老朽原発美浜3号の運転に反対して 滋賀県長浜市で戸別訪問



これまでに約6,100世帯訪問 避難対象地域の6割以上

## 「琵琶湖は避難できず汚染される」「市長に会って話してみる」

2022年6月24日 避難計画を案ずる関西連絡会

私たちは昨年10月から、「湖北原発ゼロの会」の皆さんの協力を得て、美浜原発事故時に避難対象地域となる滋賀県長浜市で戸別訪問を続けています。美浜3号の危険性や避難計画に実効性がないこと等をチラシを配布しながら説明し、運転再開に反対してもらい、その声を市長や議員

美浜原発事故時の避難対象地域  
滋賀県長浜市 約24,500名



に届けてもらうよう話しています。

豪雪の冬季は休止し、5月から再開しています。5月に2回、6月に3回で、昨年から延べ11回となりました。長浜市北部の避難対象地域には約9,300世帯が含まれ、住民約24,500人が暮らしています（滋賀県版UPZ：美浜原発から最大43km）。この内、6割以上の約6,100世帯を訪問しました。残りは約3,200世帯です。5・6月は、西浅井町の永原小学校区、木之本町の木之本小学校区、高月町の富永小学校区等を回りました。

関西電力は6月10日に、老朽原発美浜3号の運転再開を2か月早めて8月に実施すると発表しました。そのため、戸別訪問も急ピッチです。選挙期間は休止ですが、選挙後に再開します。多くの皆さんのご協力をお願いします。7月には滋賀県等への申入れも行います。

以下では、5・6月の戸別訪問の特徴や、住民の皆さんの声を紹介します。

### ◆美浜3号の運転再開が早まったことはほとんど知らない。避難先市町も知らない

美浜3号の運転が当初の10月から8月に早まったことは、ほとんどの方が知りませんでした。新聞やテレビで見たという方はほんのわずかでした。

また、これまでと同様に、事故時にどこに避難するのか知っていますかと尋ねても、甲賀市や草津市が避難先になっていることは知らず、私たちのチラシを見て初めて知ったという方がほとんどでした。

### ◆琵琶湖の汚染に反対。余呉川の清流を守りたい

- 住民が避難しても、琵琶湖は避難できず汚染される。大阪も京都の人も水が飲めなくなる。
- どこまで行ったかてあかん。琵琶湖があるから山越えたらスーッと飛んできよる。
- ここは自然がきれいなところ。きれいな余呉川と水路がある。自然を汚したらあきませんね、元に戻せないから。電気が足りないと言うてはるけど、私ら儉約して生活してるしねえ。



### ◆市長や市に話してみるとの声も

- 避難先の事もヨウ素剤のことなんて、一回も聞いたことない。市長に会って話をしてみる。住民の安全を守るための大事な内容や。（大変感謝され、知り合いに配るからとチラシも5枚

程受け取ってもらえた)

- 大合併で長浜市は大きくなり、中心部ばかりにカネを使っている。地区の生活改善に取り組んで市に申入れもしている。避難所を公開するよう市に求める。公開になったら連絡してあげる。
- 地区の寄り合いで話をします。
- チラシを見た住民から、連絡先に電話があり、質問等もされて理解してもらいました。

### \*戸別訪問で聴いた住民の皆さんの声

避難の問題だけでなく、事前了解の権限のこと、核のゴミ、海洋放出、エネルギー問題、国の責任を認めなかった最高裁判決等々、いろんな話題がでできます。



- 避難のことを聞きたかった。何も知らない。福島で避難した地域は何kmまで?やっぱりここも入る。私たちの避難所は?避難のルートは?この辺は道が狭い。高速道路など使えない。集合する場所もない。(チラシをお店に置いてもらえました)
- 原発は反対。避難訓練では小学校に集まって、長浜に行ったが、甲賀市まで避難することは知らなかった。避難所を公開しないと驚いた。
- 寝たきりの家族がいるので、避難などできない。
- 土砂災害の一般的な避難訓練はしたが、原発事故の時の避難の準備等はしていない。上の者に(チラシを)渡して話してみます。(知的障がい者の施設職員との話)
- 「40年運転」と国が決めておいて、それを破って美浜原発運転するのはおかしい。
- 最近地震が多く、地震で原発がやられたらこの辺も影響する。じっくり読ませてもらう。頑張る。
- 滋賀県は被害だけ。再稼働の決定権がないのはおかしい。
- これだけ核のゴミが増えると、やっちはいけないことをやっていたと。放っておくことはできない。
- 福島原発でも薄めて海に流そうとしている。海に流したら魚などの汚染の原因になるだろう。その場限りのことしか考えていない。今がよければそれでよいみたいに。
- 原発に反対です。心配で敦賀の薬局で購入した安定ヨウ素剤を東京に住む子に送った。美浜から来ている魚屋から「事故が起きたら外に出たらダメ」と言われたが、(屋内退避中に)放射能まみれになった車には乗れない。原発推進に方向転換した維新は許せない。
- 原発は危ないけど、電気は必要やろ。電気が足りないのと違う?
- 動いてくれた方が、電気代が安くなる。正直、事故があったら怖い。代わるエネルギーがあれば。
- 最近ロシアからのエネルギー依存を減らすと言って、原発を動かそうとしているが、自然エネルギーのことを考えるべき。
- ウクライナを見ていると、原発が攻撃されたらどうすることもできない。自衛隊でも防げない。
- 市長が新しくなって期待している。
- 最高裁判決はひどかった。国が補償しないと。福島の人たちはなにもかも無くしたのに。

### ✿戸別訪問参加者より

戸別訪問の対話では、原発や避難計画への心配だけでなく、地区の課題や、エネルギー問題、行政や国に対する思いなどに話が発展することもあり、私たちも勉強になります。地域の暮らしを感じながら歴史のある街並みを歩くと、決して原発事故の被災地にしてはならないという思いが更に強くなります。原発反対の声を増やすために、ご協力よろしく申し上げます。(滋賀i)